

『新詳地理探究演習ノート』 訂正のお知らせ

本書におきまして、記載に誤りがございました。次のとおり訂正いたします。
ご迷惑をおかけいたしますこと、謹んでお詫び申し上げます。

2024年2月25日発行、2023年2月25日発行

本体／別冊	該当箇所	原文（誤）	訂正後（正）
本体	p.11 解答のポイント 6行目	…その <u>西側</u> には「四季の丘はたそめ」…	…その <u>東側</u> には「四季の丘はたそめ」…
本体	p.93 第3問 解答の選択肢	④ キクカ ⑤ クカキ ⑤ クキカ	④ キクカ ⑤ クカキ ⑥ クキカ
本体	p.94 解答のポイント 1～2行目	①はイスラームの割合が最も高いので <u>カザフスタン</u> 、②はイスラームが高いがキリスト教もある程度の割合があるので <u>トルコ</u> と判断できる。	①はイスラームの割合が最も高いので <u>トルコ</u> 、②はイスラームが高いがキリスト教もある程度の割合があるので <u>カザフスタン</u> と判断できる。
本体	p.103 作業 1～2行目	1980年から201 <u>6</u> 年にかけて	1980年から201 <u>9</u> 年にかけて
別冊解答編/教師用解答・解説	p.46 作業(上)	Ⓒ	Ⓑ または Ⓒ (Ⓑも正答になります)

2023年2月25日発行

本体／別冊	該当箇所	原文（誤）	訂正後（正）
本体	p.56 解答のポイント 7～8行目	…輸入依存度が低い②は、自国に北海油田があるイギリスが該当し、③がドイツである…	…輸入依存度が低い③は、自国に北海油田があるイギリスが該当し、②がドイツである…
本体	p.74 解答欄	① 貿易摩擦 ② 農産物	① 貿易摩擦 (②の解答欄は削除します)
本体	p.91 作業 図中	下記参照	下記参照
本体	p.110 読解テクニック 4行目	… <u>C</u> はサイクロンの影響で…	… <u>B</u> はサイクロンの影響で…
本体	p.121 11行目	…独立後も <u>正常</u> 不安定などにより、…	…独立後も <u>政情</u> 不安定などにより、…
別冊解答編/教師用解答・解説	p.43	① <u>伝統的産業</u>	p.43 ① <u>伝統的農業</u>
別冊解答編/教師用解答・解説	p.74	②貿易摩擦 ②農産物	②貿易摩擦 (②の解答は削除します)

〈本体 p.91「作業」の訂正〉

①と②の図の配色に誤りがございました。

